

平成 23 年 12 月 20 日

農林水産大臣
鹿野 道彦 様

特別区長会 会長
西川 太一郎

給食用牛乳の放射性物質測定検査の
結果数値公表に関する要望について

現在、福島第一原子力発電所の事故により、大量の放射性物質の拡散による農作物等への影響に対する区民の不安の声が高まっています。

とりわけ、子どもを抱える保護者の関心は高く、各特別区においては、保育所や小・中学校の給食食材に関する情報を出来る限り提供したり、自主的に検査を行うなどして、保護者の不安を少しでも軽減できるよう努力しているところです。

こうした中で、子どもたちが毎日飲む牛乳について、乳業者に対して自主検査の結果数値の公表を求めています。開示されない状況にあります。

給食食材の安全性を理解してもらう上で、検査結果の数値公表は必要不可欠であり、給食用牛乳についても、乳業者が検査結果の数値を公表することで、保護者の不安も軽減されるものと考えます。

つきましては、監督省庁として乳業者に対し、独自に実施している給食用牛乳の放射性物質測定検査の結果数値を公表するとともに各区市町村へ速やかに情報提供するよう、早急に指導することを申し入れます。

平成 23 年 12 月 20 日

厚生労働大臣

小宮山 洋子 様

特別区長会 会長

西川 太一郎

給食用牛乳の放射性物質測定検査の
結果数値公表に関する要望について

現在、福島第一原子力発電所の事故により、大量の放射性物質の拡散による農作物等への影響に対する区民の不安の声が高まっています。

とりわけ、子どもを抱える保護者の関心は高く、各特別区においては、保育所や小・中学校の給食食材に関する情報を出来る限り提供したり、自主的に検査を行うなどして、保護者の不安を少しでも軽減できるよう努力しているところです。

こうした中で、子どもたちが毎日飲む牛乳について、乳業者に対して自主検査の結果数値の公表を求めています。開示されない状況にあります。

給食食材の安全性を理解してもらう上で、検査結果の数値公表は必要不可欠であり、給食用牛乳についても、乳業者が検査結果の数値を公表することで、保護者の不安も軽減されるものと考えます。

つきましては、監督省庁として乳業者に対し、独自に実施している給食用牛乳の放射性物質測定検査の結果数値を公表するとともに各区市町村へ速やかに情報提供するよう、早急に指導することを申し入れます。

平成 23 年 12 月 20 日

文部科学大臣
中川 正春 様

特別区長会 会長
西川 太一郎

給食用牛乳の放射性物質測定検査の
結果数値公表に関する要望について

現在、福島第一原子力発電所の事故により、大量の放射性物質の拡散による農作物等への影響に対する区民の不安の声が高まっています。

とりわけ、子どもを抱える保護者の関心は高く、各特別区においては、保育所や小・中学校の給食食材に関する情報を出来る限り提供したり、自主的に検査を行うなどして、保護者の不安を少しでも軽減できるよう努力しているところです。

こうした中で、子どもたちが毎日飲む牛乳について、乳業者に対して自主検査の結果数値の公表を求めています。開示されない状況にあります。

給食食材の安全性を理解してもらう上で、検査結果の数値公表は必要不可欠であり、給食用牛乳についても、乳業者が検査結果の数値を公表することで、保護者の不安も軽減されるものと考えます。

つきましては、乳業者に対し、独自に実施している給食用牛乳の放射性物質測定検査の結果数値を公表するとともに各区市町村へ速やかに情報提供するよう、早急に指導することを申し入れます。